

11月1日から「ヒビヤ セントラル マーケット」にて初開催  
**大型本棚10本の書籍を年5回総入れ替え**

～400アイテム、1,200冊の書籍を展開～

株式会社有隣堂（本社：神奈川県横浜市 代表取締役社長：松信健太郎）が運営する「HIBIYA CENTRAL MARKET」（以下ヒビヤ セントラル マーケットと表記）では、この度、店内の本棚10本を使用したブックフェアを2022年11月1日（火）から開始いたしました。書籍の販売強化を目的とし、2023年8月末まで、1か月半ごとにテーマの異なる5つのフェアを実施いたします。それ以降も継続して、同じ場所でフェアを展開していく予定です。スタートとなるフェアは、「冬の大人のためのビジュアルブック」とし、見た目が美しい絵本や写真集などを販売いたします。



「ヒビヤ セントラル マーケット」ブックフェア展開の様子

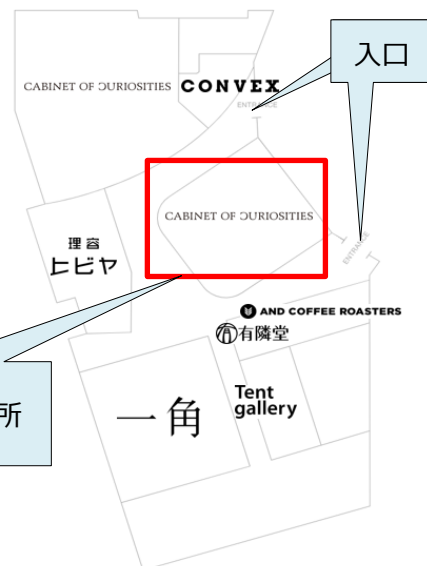
■ 今回のフェアを開催する背景

「ヒビヤ セントラル マーケット」は、眼鏡店や理容店、居酒屋など様々な業種の複合店舗であり、書籍を販売してきた信用力で書籍以外の「モノ・コト・トキ」を販売していくという、「書店の再定義」の象徴する店舗のひとつです。

この度、改めて同店を書店である当社が運営していることを広く周知していくために、1か月半周期で異なるテーマのフェアを実施していきます。書籍販売を強化することにより、書籍以外の「モノ・コト・トキ」の販売にもつながっていくと考えています。

■ ブックフェア展開場所

洋服や雑貨、家具などを展開する「CABINET OF CURIOSITIES」（キャビネット オブ キュリオシティーズ）には、店内中央に位置する小さく囲まれた空間があり、その外側に向けられた本棚を使用しています。



ブックフェア展開場所

「ヒビヤ セントラル マーケット」店内図

### ■スタートとなるフェアのテーマは「冬の大人のためのビジュアルブック」

表紙のデザインが美しい書籍や、とび出す絵本など仕掛けが施された書籍、ジグソーパズルなど400アイテム、1,200冊展開しています。

眺めるだけでも、実際に触ってみることも楽しめる商品を選定いたしました。



フェアを展開する本棚

### 【第1弾フェア実施期間】

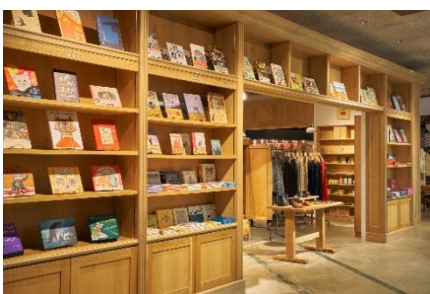
2022年11月1日(火)～2023年1月31日(火)

### ■今後の展開について

約1か月半ごとに、テーマを変え、2023年8月末までに、今回のものを含め、5回のフェアの実施を予定しております。

2023年9月以降は、それまでのフェアの実績などを踏まえ、書籍の展開方法の変更を検討、実施していきます。

### ■「冬の大人のためのビジュアルブック」展開写真



### ■「HIBIYA CENTRAL MARKET」(運営：(株)有隣堂)について

HIBIYA CENTRAL MARKET (ヒビヤ セントラル マーケット) は、小さな街のような複合型店舗。

食事や酒、本や衣服などが揃えられ、誰もが郷愁や親近感を抱き、居場所を見つけられる場所。

見知らぬ土地の市場や路地裏、幼いころの商店街、目に映るものすべてにワクワクできるそんな空間を表現しています。

・所在地：〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-1-2 東京ミッドタウン日比谷3階

・営業時間：(物販) 11:00～20:00、(飲食) 11:00～23:00 (L.O 22:00)

・公式サイト：<https://hibiya-central-market.jp/>